
「体液測定方法の検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの髄液をはじめ体液を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、**【埼玉医科大学国際医療センター臨床研究IRB】**の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2021年4月01日から2024年8月31日の期間に**【埼玉医科大学国際医療センター】**を受診し、髄液をはじめ体液検査を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

埼玉医科大学国際医療センターでは、髄液をはじめ体液細胞数算定は計算板を用いた目視鏡検法にて実施しています。目視鏡検法には標本作成や細胞分類に知識や技術の習熟が必要であるため、自動血球分析装置を用いた自動化を導入している施設が多くなっています。当院でもシスメックス社の多項目自動血球分析装置 XN-9100 を導入し体液モードを使用した細胞数の測定を開始するため、両方法での細胞数測定を行なっています。これまでの結果を検討することで、目視鏡検法から自動血球分析装置による体液の細胞数算定への移行を考えています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後より1ヶ月後程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

2021年4月01日～2024年8月31日の期間に髄液をはじめ体液を用います。

この研究で得られた患者さんの情報は、**【埼玉医科大学国際医療センター】**において、研究責任者である木下博美が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

2021年4月01日～2024年8月31日の期間に髄液をはじめ体液細胞数算定を行った患者さんの検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者(研究実施機関)

4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学国際医療センター】 佐伯俊昭病院長

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

問合せ先

埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部 海老原康博

住所: 〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話: 042-984-4384(月土日祝日を除く 10:00~17:00)

○研究課題名: 体液測定方法の検討

○研究責任(代表)者: 埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部 木下博美